

富良野市第6次総合計画  
基本構想案ver1.0

有識者会議\_令和2年度：2020年7月31日

---

# フレーム：全体像ver1.0

## 【A】策定の前提・視点

1. 未来は創るもの・新スタイルへの移行

2. 「ヒト」が中心であること

3. 「つながり」のアップデート

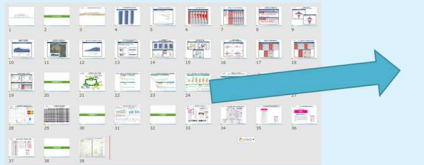
4. 富良野らしいユニークさ

### a)「データ」・「声」

バックカスティング：未来を描き、ギャップを埋めるアプローチ

創り出したい未来

↑両方大切↓



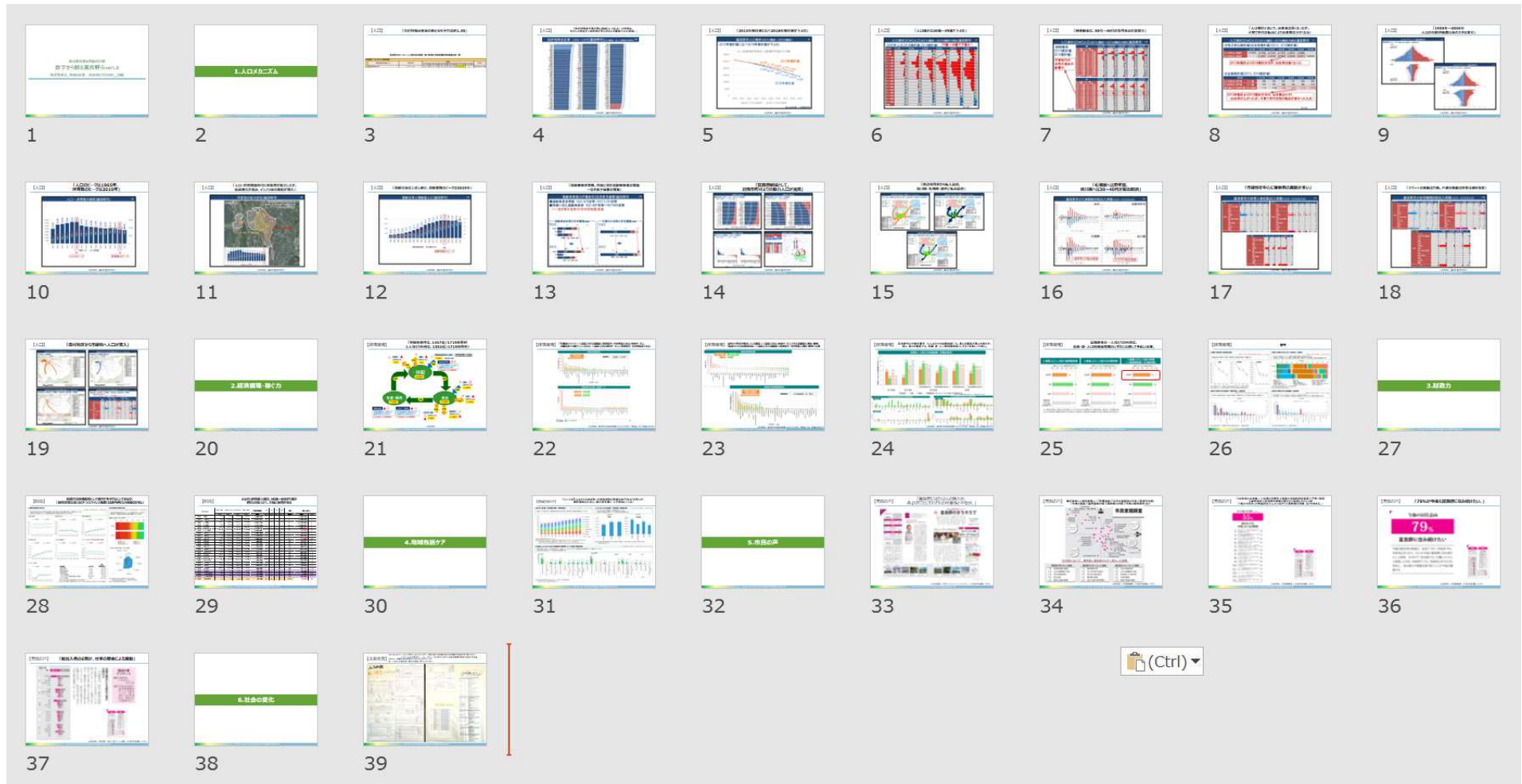
フォーカスティング：対応・対策アプローチ

## 人口ビジョン

## 【B】基本構想

【C】  
「重点施策」  
= 総合戦略  
&  
「基本施策」  
= 基本計画

# a)富良野を観るためのキーデータver1.0



※詳細は別紙参照

# a) 富良野を観るためのキーデータver1.0

## キーデータから読み取れること

### 【1.人口メカニズム】

- 合計特殊出生率の直近5年平均は約1.45
- 合計特殊出生率が高い地域(1.7以上)の特徴は、安定した収益かつ後継者が見込める1次産業中心の地域。
- 富良野市人口推計は、2013年推計値に比べ2018年推計値が下ぶれ。
- 特に、人口減少は20歳～49歳で下ぶれ
- 純移動率は、30代～40代の女性流出が影響大
- 人口推計において、出生率は高くなったが、子育て世代の転出により出生数は小さくなる
- 1955年→2045年：人口の年齢別構成比率の大きな変化
- 富良野市人口のピークは1965年、世帯数のピークは2010年
- 高齢化率は上昇し続け、高齢者数のピークは2025年
- 高齢単身世帯数、持家に住む高齢単身者の増加  
→空き家予備軍の増加
- 人口・世帯増加時代に市街地が拡大したが、今後は低密度化が進み、インフラ等の負担が増大
- 富良野圏域として、近隣市町村より労働力人口が還流
- 周辺市町村から転入超過、旭川圏・札幌圏・道外に転出超過
- 札幌圏へは若年層、旭川圏へは30～40代が転出超過
- 市街地を中心に単身者の異動が多い
- アパートの異動は均衡、戸建の異動は世帯分離を想定
- 農村地区から市街地へ人口が流入

### 【2.経済循環・稼ぐ力】

- 労働生産性は、1457位/1719市町村  
1人当たり所得は、1352位/1719市町村
- 生産額のウェイト：①農業②住宅賃貸業③保健衛生・社会事業④宿泊・飲食サービス  
全国比較で得意：①農業②宿泊飲食サービス③保健衛生・社会事業等
- 域外から所得を獲得している産業：①農業②宿泊・飲食サービス③住宅賃貸業④運輸・郵便。  
地域内での付加価値創出：①農業②住宅賃貸業③保健衛生・社会事業④運輸・郵便⑤公務
- 富良野市の労働生産性（1人あたり付加価値額）は、第1次産業が高い水準だが、第2、第3次産業では、全国・道・人口同規模地域といずれと比較しても低い。
- 富良野市の一人当たりの所得は、全国・道・人口同規模地域のいずれと比較しても低い水準。

### 【3.財政】

- 財政力は各種指標として道内でも平均以上であるが、「経常収支比率」及び「ラスパイレス指数」は道内他自治体順位が低い
- 新庁舎建築後、将来負担比率は増加するが、減少予定。
- ふるさと納税受入額は、H28→H30で減少。他自治体と比べ、大幅に余地がある

# a) 富良野を観るためのキーデータ<sub>ver1.0</sub>

## キーデータから読み取れること

### 【4.地域包括ケア】

- 人口10万人あたりの病床数・介護施設数は他自治体平均よりも多いが、同医師数は少ない。  
要介護支援1・2が増加している

### 【5.市民の声】

- 富良野にはたくさんの魅力がある。  
各エリアごとにそれぞれの可能性と不安がある。
- 満足度低い×期待度高い：「医療体制」「公共交通機関の充実」「除排雪対策」「市道の整備」「雇用確保対策」「高齢者の対策」「市民の意見反映」など
- 30年後の未来像：①交通の利便性②農業の持続的経営環境③子育て環境④雇用機会⑤富良野市独自の豊かさ⑥環境にやさしい街⑦魅力を活かした事業創造⑧人のつながり⑨高齢者の活躍、などを求める。
- 79%が今後も富良野に住み続けたい。
- 転出入者の6割が、仕事の都合による異動

### 【6.社会の変化】

- Society5.0：IoT/ロボット/AI/ビッグデータ等の新たな技術をあらゆる産業や社会生活に取り入れてイノベーションを創出し、一人一人のニーズに合わせる形で社会的課題を解決する新たな社会
- SDGs：持続可能な開発のための2030アジェンダ
- 他：人生100年時代、働き方改革、ポストコロナなど

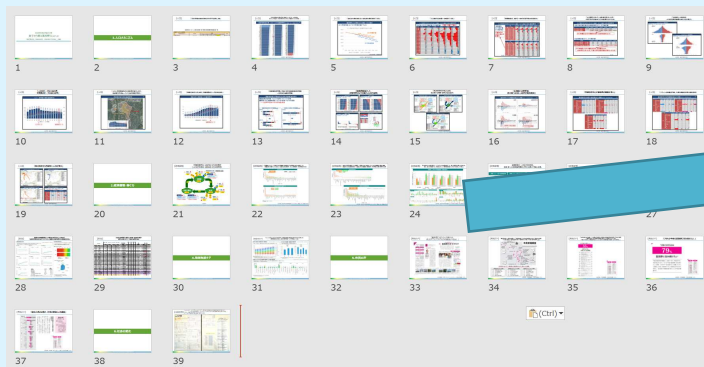
# 「課題や予測からのアプローチ」と「創り出したい未来からのアプローチ」

「過去」 ⇒ 「現在」 ⇒ 「未来」

バックキャストिंग：未来を描き、  
ギャップを埋めるアプローチ

創り  
出したい  
未来

↑ 両方大切 ↓



フォーキャストिंग：対応・対策アプローチ

策定の前提・視点

第6次総合計画  
・総合戦略

まちづくりのビジョン

まちづくりのコンセプト

具体的施策等

# 【A】総合計画策定の4つの視点ver1.0

## 1. 未来は創るもの／構造変化に対応する新スタイルへの移行

- ① 人口減少をチャンスととらえる
- ② 「柔軟性」×「スピード」
- ③ 「チャレンジ」を応援する
- ④ 「真剣さ」×「遊び心」による創造性



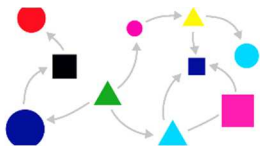
## 2. 「ヒト」が中心であること

- ① 主役は誰か？
- ② 未来づくり人材が育つ環境とは？



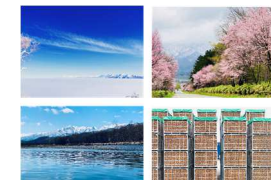
## 3. 「つながり」のアップデート

- ① 真の協働とは？
- ② 目の前の事象だけでなく、様々な要素のつながりを俯瞰し、好循環を生み出す
- ③ 未来を創るために、越境し、ボーダレスにつながる



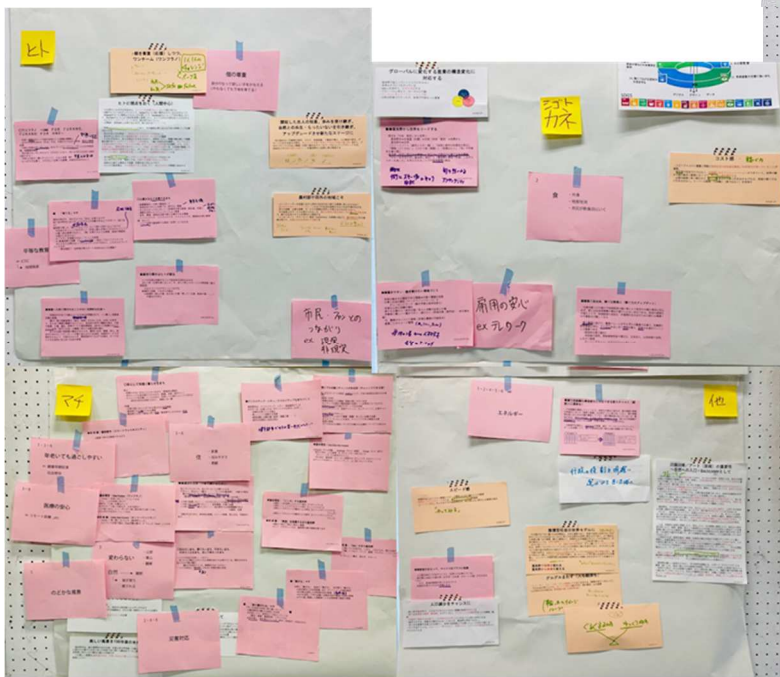
## 4. 富良野らしいユニークさがあること

- ① 美しい風景・自然を100年後の未来に
- ② 先人たちの知恵・歩みをアップグレード
- ③ 地球の住人として富良野がリードできること



# 【B】基本構想ver1.0

## まちづくりのビジョン





# 【B】基本構想ver1.0

## まちづくりのビジョン

候補①

「美しい」のその先へ。WAがまち、ふらの

候補②

クリエイティブ・エコシティ・フラノ

候補③

「美しい」のその先へ。WAがまち、ふらの  
～クリエイティブ・エコシティ・フラノ～

候補④

クリエイティブ・エコシティ・フラノ  
～「美しい」のその先へ。WAがまち、ふらの～

# 【B】基本構想ver1.0

表現方法や使用する言葉等はブラッシュアップ中

## まちづくりのビジョン

「美しい」のその先へ。WAがまち、ふらの

クリエイティブ・エコシティ・フラノ

富良野には、「美しい」がいっぱいある。

美しい「ひと」、美しい「自然」  
美しい「まち」、美しい「暮らし」  
美しい「もの」、美しい「営み」  
...

100年後にも残したい  
富良野にしかない「美しさ」。

もっともっと磨ける。  
もっともっと創造できる。  
まだ見ぬ「美しさ」。

ひとりが輝く。  
つながることでさらに輝く。  
輪になることで輝き続ける。  
そんな『輪』が  
広がっていくことで  
予想もできない『わっ!』が起こるかも。

つながって循環することで一層美しくなる。

そんなふらのに住み続けたい。  
そんなフラノとつながってみたい。  
そんなFuranoを感じたい。

「美しい」のその先をみんなで見にいこう。

# 【B】基本構想ver1.0

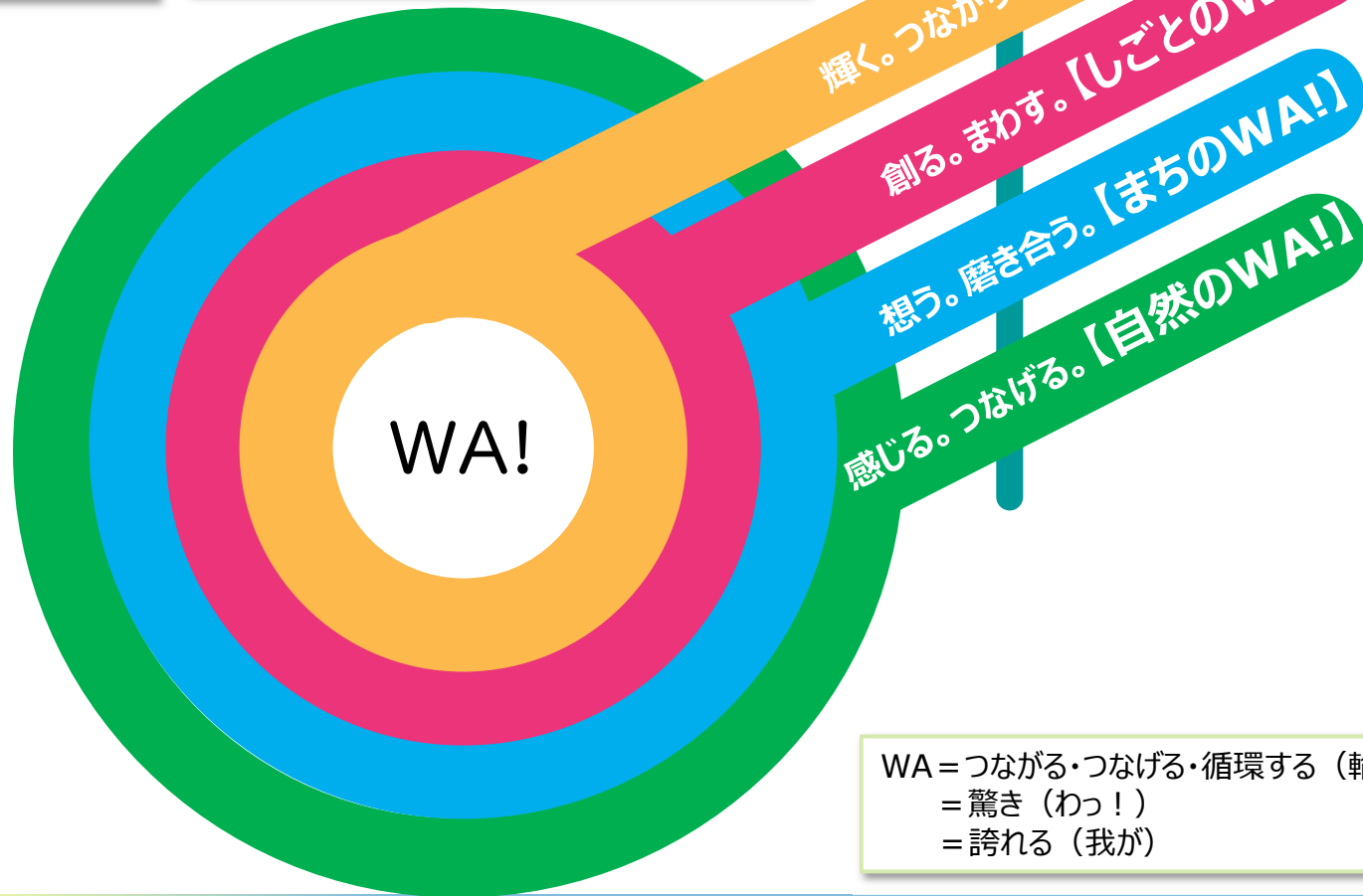
## まちづくりのビジョン

「美しい」のその先へ。WAがまち、ふらの

クリエイティブ・エコシティ・フラノ

## まちづくりのコンセプト

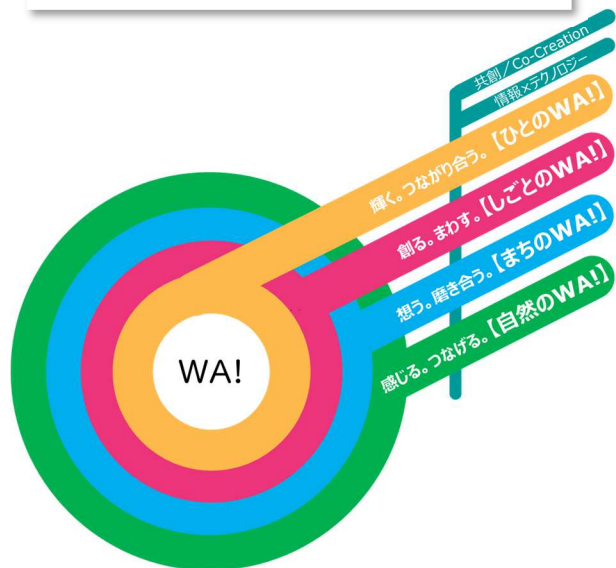
4つの「WA!」×2つの「アプローチ」



# 【B】基本構想ver1.0

## まちづくりのコンセプト

4つの「WA!」×2つの「アプローチ」



### 共創/Co-Creation

市民・民間・行政・その他枠を超えて、「共創」のアプローチで新たな価値を創造する

### 情報×テクノロジー

「情報・データ」の活用と、目的に合った「テクノロジー」を有効的に活用し、現状をアップデートする

### 輝く。つながり合う。【ひとのWA!】

ひとりひとり、違っていい。あらゆるひとが、輝きを増すように支援・応援し合う。

ひとひとがつながり合うことで起こる化学反応。ひとりでは創れない未来に越境して関わり合う。

### 創る。まわす。【しごとのWA!】

新しいしごとを創り出す。新たな付加価値を創造する。

ひと・カネ・価値・情報が域内外を超えて循環する経済を創造する。

### 想う。磨き合う。【まちのWA!】

過去～今～これから。それぞれの地域。富良野が持つ魅力を大切に扱う。今この瞬間から。

暮らしの新たなスタイルを磨き合って創造する。

### 感じる。つなげる。【自然のWA!】

恵まれた自然から受ける恩恵を感じる。小さな環境の変化を見逃さない。

美しい自然環境を未来へつなげる。新しい価値へとつなげる。

# フレーム：全体像ver1.0

## 【A】 策定の前提・視点

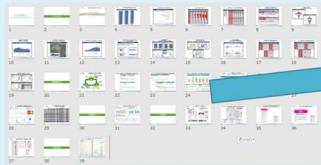
- 1. 未来は創るもの・新スタイルへの移行
- 2. 「ヒト」が中心であること
- 3. 「つながり」のアップデート
- 4. 富良野らしいユニークさ

### a) 「データ」・「声」

バックカスティング：未来を描き、ギャップを埋めるアプローチ

創り出した  
い未来

↑両方大切↓



フォーカスティング：対応・対策アプローチ

## 人口ビジョン

## 【B】 基本構想

**まちづくりのビジョン**

「美しい」のその先へ。WAがまち、ふらの  
クリエイティブ・エコシティ・フラノ

富良野には、「美しい」がいっぱいある。  
美しい「ひと」、美しい「自然」  
美しい「まち」、美しい「暮らし」  
美しい「もの」、美しい「営み」  
...

100年後にも残したい  
富良野にしかない「美しさ」。  
もっともっと磨ける。  
もっともっと創造できる。  
まだ見ぬ「美しさ」。

ひとりが輝く。  
つながることさらに輝く。  
輪になることで輝き続ける。  
そんな『輪』が  
広がっていくことで  
予想もできない『わっ!』が起こるかも。  
つながって循環することで一層美しくなる。

そんなふらのに住み続けたい。  
そんなフラノとつながってみたい。  
そんなFuranoを感じたい。

「美しい」のその先をみんなで見にいこう。

まちづくりのコンセプト 4つの「WA!」×2つの「アプローチ」



WA=つながる・つなげる・循環する (輪)  
=麗き (わっ!)  
=誇れる (我が)

## 【C】

「重点施策」  
= 総合戦略  
&  
「基本施策」  
= 基本計画